

第 8 次宮崎県医療計画骨子（案）

第 1 章 総論

第 1 節 計画策定の趣旨等

第 2 節 計画の基本的考え方

- 1 基本理念
- 2 基本方針

第 2 章 地域の概況

第 1 節 地勢と交通

第 2 節 人口の構造等

第 3 章 医療圏の設定と基準病床数

第 1 節 医療圏の設定

第 2 節 二次医療圏の概況

第 3 節 基準病床数

第 4 章 医療提供体制の構築

第 1 節 基本的考え方

第 2 節 5 疾病・6 事業及び在宅医療に係る医療提供体制の構築

1 がん

(1) 現状

(2) 課題

- ① がんの予防・早期発見
- ② がん医療の提供体制
- ③ がんとの共生
- ④ 基盤の整備

(3) 施策の方向

- ① がんの予防・早期発見
- ② がん医療提供体制の充実
- ③ がんとの共生
- ④ 基盤の整備

2 脳卒中

(1) 現状

(2) 課題

- ① 発症予防の推進
- ② 円滑な救急搬送
- ③ 医療提供体制の充実
- ④ 在宅療養が可能な体制づくり

(3) 施策の方向

- ① 発症予防の推進
- ② 迅速な救命処置と救急搬送
- ③ 医療提供体制の充実
- ④ 在宅療養が可能な体制づくり

3 心筋梗塞等の心血管疾患

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 発症予防の推進
 - ② 迅速な救命処置と救急搬送
 - ③ 医療提供体制の充実
 - ④ 在宅療養が可能な体制づくり
- (3) 施策の方向
 - ① 発症予防の推進
 - ② 迅速な救命処置と救急搬送
 - ③ 医療提供体制の充実
 - ④ 在宅療養が可能な体制づくり

4 糖尿病

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 発症予防、重症化予防の推進
 - ② 医療提供体制の充実
- (3) 施策の方向
 - ① 発症予防の推進
 - ② 医療提供体制の充実

5 精神疾患

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 予防
 - ② 治療・回復・地域生活への移行
 - ③ 多様な精神疾患ごとの医療
- (3) 施策の方向
 - ① 予防、早期発見・治療のための普及啓発
 - ② 治療・回復・地域生活への円滑な移行
 - ③ 多様な精神疾患ごとの医療

6 救急医療

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 県民の救急医療への理解・意識の向上
 - ② 円滑な救急搬送と救急医療体制の確保
 - ③ 救急医療機関から療養の場への円滑な移行
- (3) 施策の方向
 - ① 県民への情報提供と意識啓発
 - ② 病院前救護体制の確保
 - ③ 初期から第三次までの救急医療体制の確保
 - ④ 救急医療従事者の確保・養成
 - ⑤ 居宅・介護施設の高齢者の救急医療

7 へき地医療

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① へき地で勤務する医師の確保
 - ② へき地医療体制の維持
- (3) 施策の方向
 - ① へき地で勤務する医師の確保
 - ② へき地医療提供体制の維持

8 小児医療(小児救急医療を含む)

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 小児医の確保・育成
 - ② 小児医療体制の維持
 - ③ 相談体制の充実・県民理解の醸成
 - ④ 医療的ケア児や保護者に対する支援
- (3) 施策の方向
 - ① 小児科医の確保
 - ② 小児医療体制の維持・確保
 - ③ 相談体制の充実・県民理解の醸成
 - ④ 医療的ケア児や保護者に対する支援体制の確保

9 周産期医療

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 医療従事者の確保・育成
 - ② 周産期医療体制の維持・充実
 - ③ 災害時を見据えた周産期医療体制の強化
- (3) 施策の方向
 - ① 医療従事者の確保・育成
 - ② 周産期医療体制の維持・充実
 - ③ 災害時を見据えた周産期医療体制の強化

10 災害医療

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 大規模災害発生時に対応するための体制整備
 - ② 豪雨災害等の被害軽減のための浸水対策
- (3) 施策の方向
 - ① 災害時における災害医療体制の確保
 - ② 災害時に拠点となる病院以外の病院の防災対策
 - ③ 豪雨災害等の被害軽減のための浸水対策

11 新興感染症発生・まん延時における医療

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 医療機関の機能に応じた役割分担、平時からの計画的な体制確保
 - ② 関係者間の平時からの連携強化
- (3) 施策の方向
 - ① 感染症対応に係る医療提供体制の確保
 - ② 感染症対応を行う人材の育成

1 2 在宅医療・介護

- (1) 現状
- (2) 課題
 - ① 在宅療養移行に向けた退院支援
 - ② 日常の療養生活の支援
 - ③ 急変時の対応、在宅での看取り
- (3) 施策の方向
 - ① 在宅医療の医療提供・連携体制の構築
 - ② 在宅医療を支える人材の確保・育成
 - ③ 在宅医療に関する普及啓発

第3節 その他の保健医療対策の充実

- 1 障がい保健対策
- 2 感染症対策
- 3 臓器移植対策
- 4 難病対策
- 5 アレルギー疾患対策
- 6 歯科保健医療対策
- 7 血液の安定供給対策
- 8 今後高齢化に伴い増加する疾患等対策

第5章 地域医療構想

第1節 総論

第2節 将来の医療需要と病床数の必要量

第3節 病床の機能の分化・連携の推進

第6章 外来医療計画

第1節 総論

第2節 外来医療に係る医療提供体制の状況

第3節 施策の方向

第7章 医療提供基盤の充実

第1節 医師確保計画

第2節 医療従事者の養成・確保と資質向上（医師を除く）

- 1 歯科医師
- 2 薬剤師
- 3 保健師・助産師
- 4 看護師・准看護師
- 5 歯科衛生士・歯科技工士
- 6 理学療法士・作業療法士
- 7 診療放射線技師（診療エックス線技師）・臨床検査技師（衛生検査技師）
- 8 その他の保健医療関係者

第3節 医療安全の確保

- 1 医療安全対策
- 2 医薬品等の安全確保

第8章 計画の推進等

- 1 計画の推進体制
- 2 実施主体の役割
- 3 評価・公表の実施